

夜明けのまなざし 瞑想のピアノ

講師 ピアニスト 作曲家 インプロヴァイザー ウォン・ウィンツァン

「流行り病もようやく落ち着くかの様相ですが(2021年10月現在)、果たして夜明けは来るのでしょうか？ 何がもとに戻り、何が戻らないのでしょうか？ 私自身も、音楽家としての活動のあり方を大きく変えざるを得ませんでした。私たちは何を失い、何を得たのでしょうか？ みなさんといっしょにお話をしながら、NHK テーマ曲「夜明けのまなざし」や、新しい曲も演奏したいと思います。ぜひ、生の演奏を聴きに来てください。(講師・記)



<講師紹介> ウォン・ウィンツァン Wong WingTsan

Eテレ「こころの時代」NHK「目撃!にっぽん」「にっぽん紀行」のテーマ曲でも知られるピアニスト、作曲家。1949年神戸にて、香港出身の父、日本と中国のハープの母との間に生まれ、1歳より東京で育つ。19歳からプロとしてジャズ、フュージョンなどを演奏。70年代には〈ブラウン・ライス〉のキーボーディストとして、全米をツアー。1987年、瞑想の体験を通して自己の音楽の在り方を確信し、90年よりピアノソロ活動を開始。92年にインディーズ・レーベル〈サトワミュージック〉を発足、ファーストアルバム「フレグランス」がFMから広がりロングセラーに。以後30タイトル近くのCDをリリース。代表作に「海より遠く」「光の華」「月の音階」など。コンサート、とくに即興演奏では、音の力でオーディエンスの深い意識とつながり、静寂な音空間を創りだしてゆく。超越意識で奏する透明な音色に“瞑想のピアニスト”と呼ばれている。2020年12月「おくる音楽」(Wong WingTsan+Aska Strings)をデジタルリリース、全12曲のミュージックビデオを自身のYouTubeチャンネルで公開し注目を集める。YouTubeでは「森羅の瞑想」など人気コンテンツが生まれ、ファン投票によるランキング「ウォン・ウィンツァン みんなが一番聴きたい12曲」は100万回再生突破。ライブ配信コンサートもおこない、新たなファン層をひろげている。www.satowa-music.com / YouTube WONG WING TSAN チャンネル

日時	2022年3月5日 土曜日 15:30-17:30
受講料	会員 3,520円(入会金は5,500円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です。 一般 4,620円※入会金、受講料は消費税10%を含む金額です。
設備費	165円

※ご入会の優待制度をご利用の方はお申し出ください。
※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。
※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

 朝日カルチャーセンター

<新宿教室>
〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル
Tel:03-3344-1946
<https://www.asahiculture.jp/>